

平成19年度決算の状況

●平成19年度会計別決算額

(単位:千円、%)

会 計	区 分	平成19年度 決 算 額	平成18年度 決 算 額	増減率
一 般 会 計	歳入	2,805,962	3,057,138	△ 8.2
	歳出	2,719,389	2,933,525	△ 7.3
特 別 会 計	歳入	2,684,908	2,757,977	△ 2.6
	歳出	2,496,611	2,613,780	△ 4.5
国民健康保険事業	歳入	1,019,003	918,361	11.0
	歳出	917,787	840,373	9.2
老人保健事業	歳入	972,747	998,673	△ 2.6
	歳出	956,610	983,017	△ 2.7
簡易水道事業	歳入	94,772	74,130	27.8
	歳出	89,746	70,819	26.7
介護保険事業	歳入	539,982	521,190	3.6
	歳出	482,381	483,461	△ 0.2
恒久対策事業	歳入	11,181	12,024	△ 7.0
	歳出	10,873	9,964	9.1
宅地造成事業	歳入	47,223	233,599	△ 79.8
	歳出	39,214	226,146	△ 82.7
合 計	歳入	5,490,870	5,815,115	△ 5.6
	歳出	5,216,000	5,547,305	△ 6.0

この公表は、町の財政事情をお知らせすることにより、財政運営の実態をご理解いただき、今後の町政発展についてご理解を得るため、毎年2回定期に公表しています。今回は平成19年度決算の状況と平成20年度上半期の予算措置の状況について公表いたします。

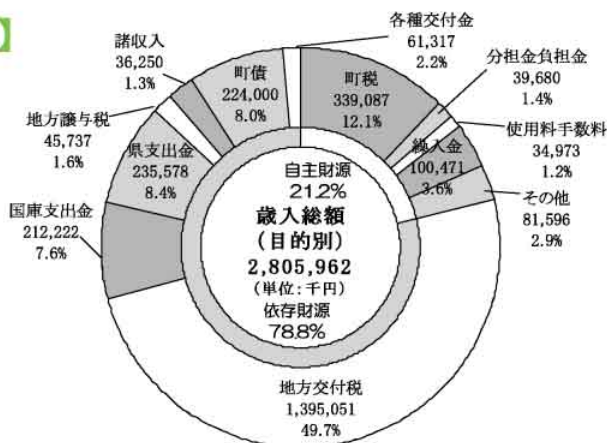
財政事情の公表

一般会計決算

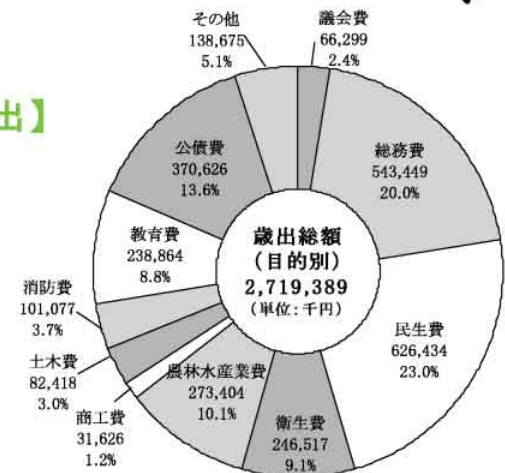
平成19年度の歳出決算額は、27億1938万9千円で、前年度に比べて2億1413万6千円減額しました。下の円グラフで説明しますと、まず歳入では地方交付税が約50%を占め、国庫支出金、県支出金、町債などの依存財源が約79%を占めています。町税は約12%にとどまっており、町独自の財源(自主財源)は約21%であり、依然として財源確保が厳しい状況にあります。歳出では、目的別は民生費、総務費、公債費、農林水産業費の順となっています。性質別は人件費、扶助費、公債費の義務的経費が約49%を占めています。普通建設事業費は3億788万6千円で、福浜漁港防波堤整備事業、合串福浦線改良事業、平国川内線舗装事業、林地崩壊防止事業などを行いました。

●平成19年度一般会計決算の状況

【歳入】



【歳出】



●平成19年度住民一人当たり負担額

住民一人当り税等負担額		平成18年度	平成19年度
町 税	人 口	60,471人	62,481人
	5,427人		
国民健康保険税	被保険者数	60,678人	59,786人
	2,599人		
水道料	給水人口	15,824人	16,433人
	3,665人		

※町税には、法人(企業)の税負担も含まれています。

